

## アクアストップ

### シラン系 浸透性吸水防止材

概要	アクアストップは、コンクリートやモルタルなどの無機質材料に塗布し、水や塩分の浸入を防ぐことにより、塩害、凍害、汚染などから構造物を守る浸透性吸水防止材です。無色透明なので構造体の外観をそのまま維持することができます。
用途	■ 各種材料の白華、塩害、凍害、汚染、吸水の防止 コンクリート、モルタル、コンクリート製品、ALC、窯業系サイディング、スレート板、レンガ、石材など
特長	■ 毛細管作用により、部材表面から深く浸透します。 ■ 長期にわたって、優れた吸水防止性、撥水性を持続します。 ■ 撥水効果により、塩分の浸透を抑制します。 ■ 部材内部に浸透するため、耐候性に優れています。 ■ 簡便に施工でき、外観はそのまま維持することができます。 ■ 新設および既設構造物の両者に適用が可能です。

#### 製品規格値

試験項目	試験方法	条件	規格値
外観	社内法	20℃	低粘度透明液体
密度	JIS-K-6833		0.80±0.05 g/cm <sup>3</sup>
粘度			10mPa・s以下
不揮発分		105℃×3時間	5.0±1.0 %
撥水性	社内法	20℃	吸水しない事

撥水性：スレート板に本材料を2回塗りし、24時間後に水をかけ、撥水性を確認する。



## 技術資料

主成分	シラン化合物
外観	低粘度透明液体
施工温度	5°C～30°C
保存期間	未開封で6カ月
荷姿	16リットル/缶
標準使用量	コンクリート、モルタル、PCパネルなど：0.2～0.4リットル/m <sup>2</sup> (2回塗り) ALC、コンクリートブロックなど：0.5～0.7リットル/m <sup>2</sup> (2回塗り)

## 性状・性能

	条件	
密度 (g/cm <sup>3</sup> ) JIS-K-6833	20°C	約0.80±0.05
粘度 (mPa・s) JIS-K-6833	20°C	約3
引火点 (°C) JIS-K-2265		約40

## 関連規格および性能

試験項目	試験方法 (日本建築仕上材工業会規格: NSKS-004)	NSK規格値	アクアストップ
透水性	水頭25cmの水圧条件における24時間後の透水量を測定。 (透水面：φ75mm、厚さ20mm)	0.1以下 <sup>**</sup>	0.014 <sup>**</sup>
吸水性	24時間水中浸漬後の吸水量を測定。 (試験体：40×40×160mm)	0.1以下 <sup>**</sup>	0.060 <sup>**</sup>
温冷繰返し抵抗性	[20°C水中18時間→-20°C気中3時間→50°C気中3時間]を10サイクル繰返し後、1時間浸漬の吸水量を測定。 (試験体：40×40×160mm)	0.1以下 <sup>**</sup>	0.042 <sup>**</sup>
耐候性	サンシャインウェザーメーターで250時間照射後、1時間浸漬の吸水量を測定。 (試験体：40×40×160mm)	0.1以下 <sup>**</sup>	0.029 <sup>**</sup>
耐アルカリ性	水酸化カルシウム飽和水溶液に7日間浸漬、乾燥後、1時間浸漬の吸水量を測定。 (試験体：40×40×160mm)	0.1以下 <sup>**</sup>	0.037 <sup>**</sup>
遮塩性	2.5%塩化ナトリウム水溶液に7日間浸漬後、分割面に0.1N硝酸銀溶液などを噴霧し、塩分の浸透深さを測定。 (試験体：100×100×100mm)	3mm以下	0mm
浸透深さ	塗布2週間後に試験体を2分割し、断面に水を噴霧して疎水層の厚さを測定。 (試験体：40×40×160mm)	2mm以上	3mm
塗布後の外観	モルタル試験体全面に塗布し、14日後に目視にて外観を観察。 (試験体：40×40×160mm)	変化がないこと	変化なし

アクアストップ塗布量：0.3リットル/m<sup>2</sup> (2回塗り)

※ 無塗布試験体の測定値に対する比較

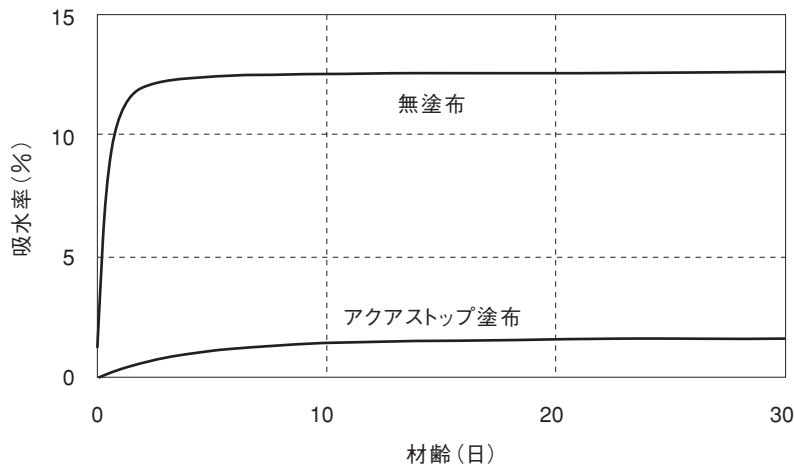
## 水中浸漬時の吸水率測定結果

試験体形状：40×40×160mm

水セメント比：65%

前養生条件：7日間20℃水中養生、7日間20℃65%RH 気中養生後に  
アクアストップを全面塗布(0.2リットル/m<sup>2</sup>)し、さらに14日間気中養生  
(無塗布試験体は7日間水中養生後、21日間気中養生)

吸水率測定：20℃水中に浸漬し、重量変化より吸水率を測定



## 施工方法

### 下地処理

- ・塗布面の汚れやレイタンス、油などを除去・洗浄後、乾燥させて下さい。
- ・塗布面にクラック、ジャンカなどがある場合は、事前に補修して下さい。
- ・木材や塗料、硬化前のシーリングには付着しないように養生して下さい。
- ・金属やガラスに付着した場合は拭取って水洗いをして下さい。

### 塗布

- ・アクアストップは希釈せずにそのまま使用して下さい。
- ・濡れた面には施工しないで下さい。
- ・よく振った後、ハケ、ローラーやスプレーなどにて塗布して下さい。
- ・塗布面には、むらが生じないように均等に塗布して下さい。
- ・2層目は、1層目が乾いた後、同じように塗布して下さい。
- ・季節により多少異なりますが、30分～2時間で乾きます。

### 養生

塗布後6時間以内は、降雨などにより濡れないように養生して下さい。

### 洗浄

使用した工具や施工器具は、ラッカーシンナーなどで洗浄して下さい。

### 重要事項

- ・塗布面以外に付着した場合は、ウエスなどを用いて速やかにラッカーシンナーや塗料用シンナーで拭取って下さい。
- ・硬化したシーリング材(ポリサルファイド系、アクリル系、ポリウレタン系、シリコン系)は、本材料によって侵されることはありません。
- ・施工後に塗装を行う場合は、表面乾燥後から1週間以内に行うことができます。
- ・塗料の種類、条件によっては付着の程度に差が生じる場合があるため、ご確認の上ご使用ください。なお油性系、フタル酸系(アルキッド樹脂)塗料は使用しないで下さい。

## 注意

## 取扱い

アクアストップは溶剤を含んでいますので、密閉した室内などで作業する場合には十分な換気を行い、溶剤蒸気を吸入しないように注意してください。長時間あるいは繰返しの接触により、皮膚や目を刺激することがあります。皮膚や粘膜に付着しないように、保護メガネ、保護手袋、安全マスクなどを着用して作業を行ってください。また取扱い作業を開始する前に、腕や手などに保護クリームを塗ることをお勧めします。火気の近くでは作業をしないでください。開封後はすみやかに使い切ってください。施工後に塗装を行う場合は、表面乾燥から1週間以内にできるだけ早く行って下さい。

詳細は製品安全データシートを参照して下さい。

## 救急法

皮膚に付着した場合はすぐに拭取り、石鹼を使用し水で十分に洗って下さい。痛みや外観に変化がある場合には、速やかに医師の診断を受けて下さい。目に入った場合には、直ちに多量の水で洗い、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。蒸気を吸入して気分が悪くなった場合は、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。

## 保存

火気、湿気、水を避け、室内の直射日光の当たらない場所に保管して下さい。

## 廃棄

使用後の材料・容器は、関連する法規に従って適切に廃棄して下さい。

消防法による  
危険物分類

第4類 第2石油類 火気厳禁 危険等級Ⅲ

シーカ製品の適用および使用に関する情報および勧告は、当社の最新の知識および経験に従っているものであり、通常の条件下で適切に保管、処理および適用されることを前提としております。実際には材料、接着面および現場の条件がそれぞれ異なるため、ここに記載されている情報、書面での勧告、その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではなく、また、法的関係から生ずる責任をもたらすものでもありません。第三者の権利は尊重されなければなりません。すべての注文は、当社の最新の販売・納品条件に従って受注されます。ユーザーは常に使用する製品のプロダクト・データ・シートの最新版に留意してください。プロダクト・データ・シートの最新版はご請求いただければ当社が提供いたします。



日本シーカ株式会社  
コンクリート用建設資材本部 構造用建設資材チーム  
〒254-0021 神奈川県平塚市長瀬1-1  
TEL 0463-23-1301 FAX 0463-21-1316  
<http://www.sika-japan.co.jp/>

